

令和7年度

# 要 覧

令和7年4月版



## 静岡県立朝霧野外活動センター

指定管理者：日本キャンプ協会グループ

〒418-0101 静岡県富士宮市根原1番地

TEL 0544-52-0322

FAX 0544-52-0320

URL <http://asagiri.camping.or.jp>

## 目 次

1	位 置	2
2	沿 革	2
3	運営方針	4
	(1) 基本方針	
	(2) 教育目標	
	(3) 野外教育推進機関としての教育目標	
	(4) キャッチフレーズ	
	(5) シンボルマーク	
	(6) マスコットキャラクター	
4	運営体制	7
	(1) 運営団体	
	(2) 組織分掌	
	(3) 職員	
5	調査研究・発表の実績	8
6	事業計画	9
7	年間計画	11
8	施設の概要	12
9	施設の配置図	13
	(1) センター全体図	
	(2) 本館棟平面図	
10	施設の利用と活動内容	15
	(1) 利用できる方	
	(2) 代表的な利用例	
	(3) 利用申込方法	
	(4) 利用できない日	
	(5) 活動一覧	
	(6) 基本的な生活時間	
11	令和6年度利用状況	17
	(1) 対象別利用状況	
	(2) 地域別利用状況	
	(3) 泊数別利用状況	
	(4) 年度別・月別利用状況	
	(5) プラネタリウム利用状況	
	(6) スケートリンク利用状況	
12	朝霧野外活動センターで一年中見られる野鳥	21

## 1 位 置

静岡県富士宮市根原1番地（富士山西麓 朝霧高原）

北緯 35° 22′ 55″

東経 138° 35′ 28″

海拔 860<sup>米</sup>

## 2 沿 革

昭和43.	2	第13回ボーイスカウト世界ジャンボリーのゲストハウスとして、また、同記念と併せた教育施設の建設を昭和44年9月開所として静岡県議会決定
43.	2. 1 1	本館建築工事、キャンプサイト建設工事起工式
43.	7. 2 6	上井出財産区と土地賃貸契約締結
44.	9. 1	初代所長 佐野純雄 就任
44.	9. 2 7	朝霧野外活動センター落成並びに開所
44.	10. 1	宿泊研修業務開始
45.	3. 3 1	富士宮市上井出に所長住宅79. 32 <sup>m</sup> 新築完成
45.	4. 1	「かい」に指定される
45.	8. 2	第5回日本ジャンボリー開会（8/2～8/10）
45.	8. 8	皇太子殿下・同妃殿下来所
45.	10. 2 0	自転車置場58. 3 <sup>m</sup> 新築完成
46.	2. 2 8	富士宮市上井出に職員住宅79. 32 <sup>m</sup> 新築完成
46.	7. 6	プール（水浴施設）建設
46.	8. 2	第13回世界ジャンボリー開会（8/2～8/10）
46.	8. 7	皇太子殿下・同妃殿下来所
47.	3. 3 0	第13回世界ジャンボリー開催記念碑建立（静岡県民運動推進協議会より寄付受納）
48.	2. 2 8	朝霧野外活動センター敷地内に3号住宅113. 08 <sup>m</sup> （1棟2戸建）新築完成
48.	4. 1	第2代所長 吉田 廉 就任
48.	4. 1	センター地番変更 根原503番地より根原1番地
49.	8. 7	第16回自然公園大会、常陸宮殿下・同妃殿下来所
49.	8. 2 6	三笠宮殿下来所
51.	4. 1	第3代所長 植木健雄 就任
52.	4. 1	センターシンボルマーク制定
53.	9. 2 7	開所10周年記念「岳風」像建立（制作者 堤 達男氏）
54.	3. 3	避難棟竣工
昭和54.	4. 1	第4代所長 近藤昭三 就任
56.	4. 1	第5代所長 平岩 魁 就任
58.	4. 1	第6代所長 久保田俊影 就任
61.	4. 1	第7代所長 鈴木正路 就任
63.	4. 1	第8代所長 増島康良 就任
63.	7. 3 0	第2回シニアスカウト全国大会開催（7/30～8/4）

	63.	7.	3	1	浩宮殿下来所（シニアスカウト大会視察）	
	63.	8.	1	1	文部省委託事業開催（フロンティア・アドベンチャー）	
	63.	8.	2	2	開所以来利用者100万人を達成する（ボーイスカウト愛知県連）	
平成	3.	4.		1	第9代所長 渡辺佳洋 就任	
	6.	4.		1	第10代所長 小栗善郎 就任	
	6.	1	1.	16	本館棟・体育館棟・自転車置場起工式（旧施設解体工事着手）	
	7.	3.	2	2	自転車置場竣工	
	7.	9.		1	キャンプ場起工	
	8.	2.	2	8	本館棟・体育館棟・付属棟竣工	
	8.	6.	1	1	落成式	
	8.	7.	2	4	第38回自然公園大会、常陸宮殿下・同妃殿下下来所	
	9.	4.		1	第11代所長 今北勝次 就任	
	10.	3.	2	7	富士宮市上井出に所長公舎107㎡新築完成	
	12.	4.		1	第12代所長 鈴木敏彦 就任	
	13.	5.	1	8	旅館業について（許可）（静岡県富士保健所長）	
	15.	4.		1	第13代所長 桜井啓行 就任	
	16.	7.		3	改築後50万人達成（原町幼稚園）	
	17.	4.		1	第14代所長 斉藤孝夫 就任	
	18.	4.		1	第15代所長 塩谷廣男 就任	
	19.	4.		1	日本キャンプ協会グループが平成21年度までの3ヶ年間、センターの指定管理者として指定され、運営を開始	
	19.	4.		1	第16代所長 吉田大郎 就任	
	20.	1.	1	9	開所以来利用者200万人を達成する（ボーイスカウト御殿場第6団）	
	20.	1	0.	1	開所40年記念日	
	20.	1	2.	1	1	常設テント全75張更新
	21.	1	0.	9	スケートリンク冷凍設備モーター化工事完成（旧重油方式）	
	22.	4.		1	日本キャンプ協会グループが第2期の指定管理者として指定され、平成26年度まで5年間の施設運営を開始。	
	22.	8.		2	第15回日本ジャンボリー開催 皇太子殿下 来所	
	26.	4.		1	第17代所長 太田恒義 就任	
	27.	4.		1	日本キャンプ協会グループが第3期の指定管理者として指定され、平成31年度まで5年間の施設運営を開始	
	31.	4.		1	第18代所長 齋藤祐幸 就任	
令和	2.	4.		1	日本キャンプ協会グループが第4期の指定管理者として指定され、令和6年度まで5年間の施設運営を開始	
令和	2.	4.		1	第19代所長 井出暢一 就任	
令和	7.	4.		1	日本キャンプ協会グループが第5期の指定管理者として指定され、令和11年度まで5年間の施設運営を開始	

### 3 運営方針

#### (1) 基本方針

霊峰富士と自然豊かな朝霧高原の下で、野外活動や共同生活をとおして、青少年の健全育成を図る。また、生涯学習を支援する施設としての役割を果たす。

静岡県総合計画「富国有徳の理想郷“ふじのくに”のグランドデザイン」及び静岡県教育振興基本計画「『有徳の人』づくりアクション」に基づき、富士山西麓朝霧高原と周辺豊かな自然や風土・歴史などを最大限に生かした野外教育の拠点施設として運営します。青少年を中心に、あらゆる年齢の人が楽しめるもの、障害の有無にかかわらず参加可能なものなど、静岡県民から全国・全世界の人々までを対象に多様で魅力的な野外教育プログラムを開発・提供・発信し、「『有徳の人』づくり」を推進します。

#### (2) 教育目標

##### ① 豊かな感性をはぐくむ

自然や人との触れ合いをとおして、喜びや感動を体験し、豊かな感性をはぐくむ

##### ② 社会性をはぐくむ

野外活動や共同生活をとおして、コミュニケーション能力や人間関係づくりの基本的能力をはぐくむ

##### ③ 自主性・創造性をはぐくむ

体験活動をとおして、発見する喜びを見出し、自ら学ぶとともに共同して課題を解決する態度をはぐくむ

##### ④ 野外活動リーダーの育成

野外活動に必要な知識や技能を修得する講習会等を企画・実施して、野外活動リーダーを育成する

##### ⑤ 生涯学習への支援

生涯にわたって学習する人たちの「学習の場」としての役割を果たす

#### (3) 野外教育推進機関としての教育目標

##### ① 感性や知的好奇心をはぐくむ

野外教育の最大の特徴は、自然の中で様々な活動が行われる点にある。また、自然そのものが教育力を持っているといわれ、自然の美しさ、雄大さ、神秘性、厳しさなど、直接人間の五感に働きかけ、人々に感動や喜びを与える。野外での活動におけるこうした感動や驚きの体験により、青少年の感性を育み、また、知的好奇心や探究心をはぐくんでいく。

##### ② 自然の理解を深める

自然の中での体験活動をとおして、青少年は、動植物、水、土、自然現象などに関する知識やその関連性、さらにはその重要性を学ぶことができる。こうした自然に対する理解は、日常生活における環境保全や自然愛護への積極

的な態度を培い、今日問題となっている地球環境の環境問題への認識を高める。さらには、生物としての人間の内的しくみや生命の尊さを学ぶ。

### ③ 創造性や向上心、物を大切にすることを育てる

物質的な豊かさや便利さの中で暮らす青少年にとって、野外での生活や活動は、不便なものであり、時には苦痛を感じることもある。しかし、こうした困難を乗り越える体験は、成就感や達成感をもたらし、向上心や忍耐力を養う。また、自然の中での簡素な生活は、物を工夫して使うことの楽しさなど、創造性や物を大切にしようとする心を育てるとともに、素朴な生活の楽しさなどを実感する場ともなる。

### ④ 生き抜くための力を育てる

青少年は、自然の中での様々な活動の実践・反復を通じて、知識や技術を単なる理解としてではなく、いわば生活の知恵や、様々な工夫、創造力を養い、社会で生き抜くための力を身につける。

また、自然の中での各種活動は、危険を回避したり、安全を確保したりする能力や、自らの安全は自らが守るという意識を高めることになる。

### ⑤ 自主性や協調性、社会性を育てる

野外での活動では、一般的に小グループでの生活や活動が主体となる。こうした生活や活動では、自分のことは自分でする、仲間と相談し協力する、弱者を助ける、といった態度や行動が求められる。このような生活や活動の実践・反復を通じて、青少年の自主性や協調性、社会性を育成する。

### ⑥ 直接体験から学ぶ

近年のめざましい情報化の進展は、人々の生活に豊かさをもたらしている。しかし、その一方で、子供たちのテレビゲームへの没頭に見られるように、間接体験や擬似体験の増加など、情報化の「影」と言われる負の影響が生じており、今後は直接的な体験がますます必要となってくる。様々な直接体験の機会を提供する野外教育は、こうした情報化の「影」の部分を補うため、青少年に様々な直接体験の機会を提供する。

### ⑦ 自己を発見し、余暇活動の楽しみ方を学ぶ

野外で取り扱われる各種の体験活動は、青少年にとって新鮮であり、印象深い体験となることが多い。こうした新しい体験によって青少年は、これまで気づかなかった自己の長所や短所を発見することができる。また、この時期の体験を通じて、生涯にわたって余暇活動を楽しむための新たな興味・関心を喚起し、健全で豊かなライフスタイルの形成について学ぶ。

### ⑧ 心身をリフレッシュし、健康・体力を維持増進する

今日のような複雑な人間関係や時間に追われるゆとりのない生活から、自然の中に足を踏み入れると、時間的にも空間的にも、落ち着きや清々しさを感じることができる。こうした自然の中での生活や活動を通じて、青少年の心身をリフレッシュし、健康・体力の維持増進を図る。

(4) キャッチフレーズ

**大空とでっかい富士のふところで夢も心も大きくなあれ**

平成 19 年 6 月制定

(5) シンボルマーク



昭和 52 年 4 月 1 日制定

富士山に和をもって集う若者の清らかさと情熱を示す。

(6) マスコットキャラクター



平成 20 年 4 月制定

「うしこ」

朝霧高原が静岡県を代表する酪農地帯であることから、牛の着ぐるみを着た女の子をマスコットキャラクターとした。

(デザイン工房こうし)

夏の富士山(4階ロビーから)

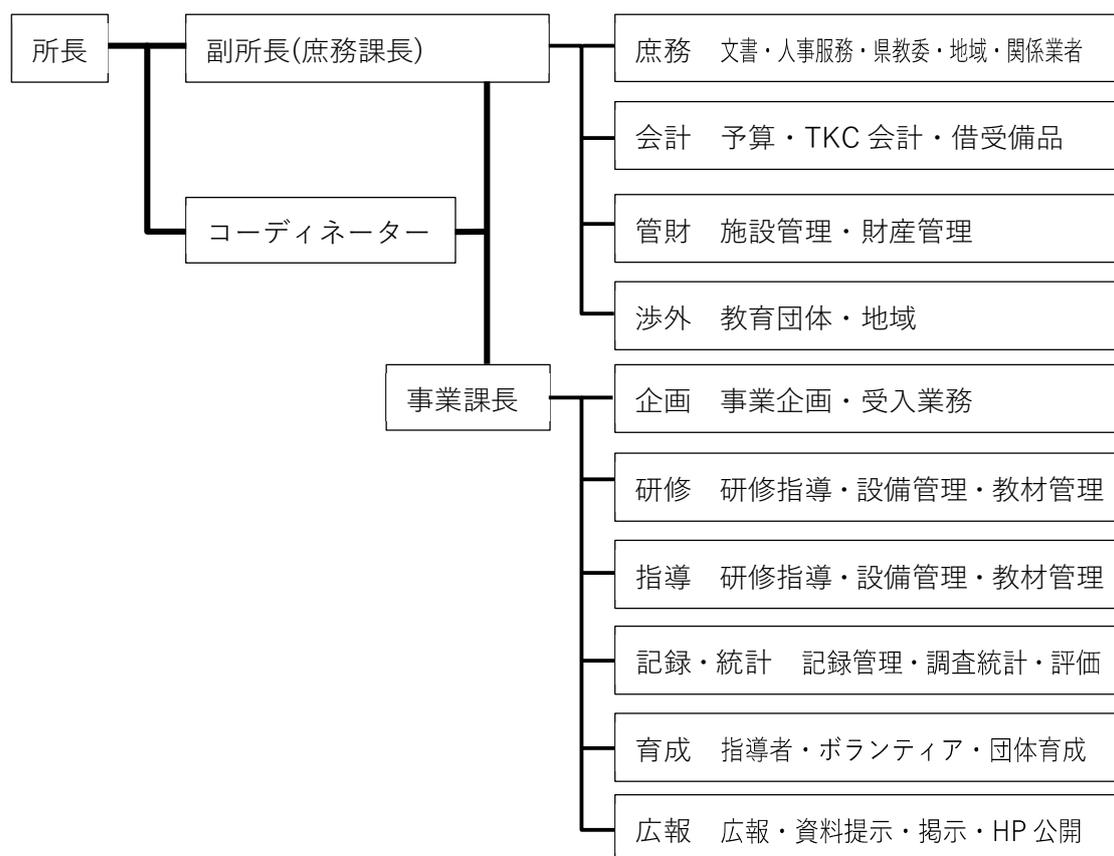


## 4 運営体制

### (1) 運営団体

日本キャンプ協会グループ…公益社団法人日本キャンプ協会  
 静岡県キャンプ協会  
 特定非営利活動法人静岡県キャンプカウンセラー協会  
 特定非営利活動法人子どもの体験活動サポートセンター

### (2) 組織分掌



### (3) 職員

所長	井出 暢一	指導職	向島 克明	指導職	伊東 茉耶
副所長	齋藤 祐幸	指導職 (庶務兼任)	立林 雅貴	業務サポート職	北條友加里
コーディネーター	太田 正義	指導職	西原 健太	業務サポート職	大崎 健太
事業課長	櫻井 良樹	指導職	田邊 佳穂	業務サポート職	杉山奈都子

## 5 調査研究・発表の実績

- (1) 平成 19 年度文部科学省委託事業「青少年の意欲向上・自立支援事業」青少年の意欲を育む体験活動に関する調査研究報告書  
長期キャンプにおける継続的な指導者養成プログラムが大学生の学習効果に及ぼす影響について～1 年目養成講習会と 2 年目指導経験の体験内容の比較から～（平成 20 年 3 月 静岡県教育委員会・日本キャンプ協会グループ（静岡県立朝霧野外活動センター））
- (2) 平成 21 年度文部科学省「青少年の課題に対応した体験活動推進プロジェクト委託事業（環境教育の推進に資する青少年の体験活動）」「朝霧高原サマーキャンプ～つながろう富士山～」調査研究報告書、長期キャンプの環境教育的意味から自然体験の効果および感性に及ぼす効果からの検討（平成 22 年 3 月 朝霧野外活動センター運営委員会）
- (3) 平成 23 年度静岡県教育委員会委託事業「しずおかみんな de キャンプ」報告書  
～不登校の子供たちを対象としたキャンプの創り方～（平成 24 年 3 月 社団法人日本キャンプ協会グループ）
- (4) 利用者アンケートに見る朝霧野外活動センターの利用状況
  - ①平成 21 年度第 13 回日本キャンプ会議 ポスター発表  
針ヶ谷雅子（明治大学）、太田正義・小西岳勝（朝霧野外活動センター）
  - ②平成 27 年度第 19 回日本キャンプ会議 ポスター発表  
針ヶ谷雅子（明治大学）、太田正義・櫻井良樹（朝霧野外活動センター）
- (5) 長期キャンプの教育的意味～自然体験の効果及び感性に及ぼす効果からの検討～
  - ①平成 21 年度第 13 回日本キャンプ会議 口頭発表  
遠藤知里（常葉学園短期大学・静岡県キャンプ協会）
  - ②平成 21 年度第 12 回日本野外教育学会 口頭発表
- (6) 朝霧野外活動センター利用団体の教育的効果に関するアンケート調査（平成 20 年度～現在）
  - ①平成 21 年度第 13 回日本キャンプ会 ポスター発表  
白木賢信（東京家政大学）、太田正義・櫻井良樹（朝霧野外活動センター）
  - ②平成 22 年度第 14 回日本キャンプ会議 ポスター発表
- (7) 静岡県における不登校キャンプの取組について  
平成 25 年度第 17 回日本キャンプ会議 口頭発表  
太田正義（朝霧野外活動センター）
- (8) 指定管理者による青少年教育施設の運営について  
平成 28 年度 CONE 全国フォーラム in 御殿場 ワークショップ開催  
櫻井良樹（朝霧野外活動センター）
- (9) 静岡県立朝霧野外活動センターの事業報告  
第 6 回アジア・オセアニアキャンプ大会 2016 実践報告  
櫻井良樹（朝霧野外活動センター）
- (10) キャンプ×不登校(実際の事例から、キャンププログラムの内容と提供の仕方や子供達への指導者の関わり方について考える)  
平成 29 年度第 1 回スペシャルニーズ・キャンプ・フォーラム 分科会  
太田正義（朝霧野外活動センター）
- (11) GPS を用いたウォークラリーの道迷い把握  
平成 30 年度日本野外教育学会第 21 回大会  
小西岳勝（静岡県立朝霧野外活動センター）、村越真（静岡大学大学院教育学領域）、太田正義・櫻井良樹（静岡県立朝霧野外活動センター）
- (12) 小学生を対象にしたナビゲーション型野外活動における道迷い・安全管理及び教育効果  
平成 31 年度静岡大学大学院教育学研究科修士論文  
小西岳勝（静岡県立朝霧野外活動センター/静岡大学大学院教育学研究科）
- (13) 日本キャンプ協会「キャンプ保険(国内旅行傷害保険)の事故分析」  
令和 3 年度第 25 回日本キャンプミーティング研究発表  
小西岳勝（静岡県立朝霧野外活動センター）、太田正義(常葉大学教育学部心理教育学科)

## 6 事業計画

### (1) 青少年自然体験事業

事業名	実施日	対象	定員	内容
朝霧高原サマーキャンプ ～つながろう富士山～	事前研修会 7月6日	参加者とその保護者	42人	事業概要説明や本研修のプログラム・携行品説明、スタッフ紹介など。
	本研修 8月8日～16日	小学5～6年生、中学1～3年生		9日間を通じて、かまどで自炊し、テントに寝袋で寝泊まりする等の原生活体験型のキャンプを実施しながら様々な活動を体験する。それにより、自分と社会、自然、自分自身との関係の認識の改善と拡大を図る。

### (2) 社会問題に対応した事業

事業名	実施日	対象	定員	内容
朝霧高原 ホッとキャンプ	2月14日～15日 3月14日～15日	不登校児童・生徒、ひきこもりがちな青年	各回 15人	キャンプによる集団での生活体験や自然体験をとおして、自主性、社会性を育み、心身ともに健康な生活ができるきっかけをつかむ。

### (3) 指導者養成事業

事業名	実施日	対象	定員	内容
野外活動プログラム 実習	8月4日～5日	利用団体の担当者	10人	センターの野外活動プログラムを実習し、活動内容・目的の理解を深め、指導法について研修する。
キャンプカウンセラー 養成講習会（年4回）	6月14日～15日 7月12日～13日 8月8日～16日 10月11日～12日	専門学校生 短大生 大学生等	12人	長期キャンプの指導者に求められる、知識・技能・カウンセリングマインドを備えた指導者を養成する。 ○静岡県青少年指導者認定事業 ○(公社)日本キャンプ協会キャンプイニシアチブ資格取得可
野外教育指導者養成 講習会	2月6日～8日	野外教育に興味のある人、 青少年団体の指導者、教育関係者	25人	地域の特性を知り、それを生かした自然体験活動を実施するための企画力・指導力・運営力の向上や、知識・技術体験を習得し、指導者としての資質向上を図る。 ○静岡県青少年指導者認定事業 ○(公社)日本キャンプ協会キャンプイニシアチブ資格取得可

### (4) 県民自然体験事業

事業名	実施日	対象	定員	内容
ちょっといい春感じませんか	4月26日～27日	家族等	120人	春の自然を満喫するハイキングやクラフトなどを実施し、家族や仲間と共に自然と触れ合う機会とする。
ステキな秋をあなたに	10月4日～5日	家族等	120人	秋の自然を満喫するハイキングやクラフトなどを実施し、家族や仲間と共に自然とふれ合う機会とする。

オリエンテーリング in朝霧	11月29日 ～30日	家族 小グループ	285 人	オリエンテーリング種目「ロ ゲイニング」の大会等、家族 からトップアスリートまでが 集うアウトドアスポーツの普 及と振興の機会とする。
朝霧マウンテン オリエンテーリング	9月6日 ～7日	成人	100 人	全国でも数少ない、本格的な ナビゲーションが体験でき る競技会を開催して、ナビ ゲーションスポーツのトップ アスリートや愛好家を全国か ら募り、野外活動の拠点とな り得るセンター及び朝霧高原 の魅力を全国に発信する。
はじめてのナビゲ ーションスポーツ	9月6日 ～7日	家族等	140 人	ナビゲーションやナビゲ ーションスポーツに触れたこ とのない方々に、その魅力を 知ってもらい、家族、友人、 又は個人でナビゲーション スポーツに親しむきっかけと し、普及を図る。
スケートキャンプ	11月7日～8日 12月12日～13日 1月9日～10日 1月16日～17日 2月13日～14日 3月13日～14日	家族等	25人 25人 50人 50人 50人 50人	フィギュアスケート専門家の 指導のもと、親子でスケート の基本技術を習得し、家族や グループでスケートに親し む。
春の星空探訪	3月6日 ～7日	家族等	60人	春の星空を、時間をかけて 様々な方法でじっくりと観察 する体験をとおし、星空や宇 宙への興味・関心・理解を深 めるきっかけとする。

#### (5) 施設開放事業

事業名	実施日	対象	定員	内容
朝霧カーニバル	11月9日	家族等	1,000 人	施設を開放して地域の協力を 得た催しを開催し、施設の 周知と交流促進を図る。
スケートフェスティバ ルin朝霧	11月3日 3月1日	家族等	各回 100人	フィギュアスケートに親し む機会を提供するとともに 、施設の周知を図る。
プラネタリウム一般開 放	原則毎月1回 日曜日に開催	家族等	各回 15組	季節の星座、星座にまつわ る神話、季節ごとの天文ト ピック（流星群等）などにつ いて解説し、主に子供たち に対し、宇宙の神秘に触れ 、自然科学への興味・関心 を広げる機会を提供する。
スケート一般開放	原則11月～3月 の日曜日	家族 小グループ	各回 75人	家族等の個人を対象にスケ ート場を開放し、一般滑走 を実施する。家族や仲間同 士でフィギュアスケートを 楽しむことで、スポーツに 親しむ機会を提供する。
あさぎりっ子スケート クラブ	原則11月～3月 の水曜又は木曜 日	朝霧高原地 区の子供	各回 15人	朝霧高原地域に住む小学生 とその家族を対象に、フィ ギュアスケートに親しむ機 会を提供する。地域の子供 の放課後の居場所や遊び場 を提供するとともに、保護 者を含めた地域の方々のつ ながりを生む場とする。

# 7 年間計画

本：本館棟/キ：キャンプ場 《 空欄：宿泊可能な日 △：宿泊が制限される日 ▲：宿泊できない日 ×：宿泊・日帰り利用共にできない日》

P一般開放：プラネタリウム一般開放 S一般開放：スケート一般開放

		4月		5月		6月		7月		8月		9月						
日	曜	本	キ	主催事業等	曜	本	キ	主催事業等	曜	本	キ	主催事業等	曜	本	キ	主催事業等		
1	火	×	×		木			日	×	×			月	×	×	休所日		
2	水	×	×		金			月	×	×	休所日		火					
3	木	×	×		土			火				日	▲	P				
4	金				日			水				月	△					
5	土				月		P	木				金	▲	▲				
6	日	▲	▲		火	▲	P	金			日	×	×	土	×	×	朝霧マウンテンオリエンテーリングはじめてのナビゲーションスポーツ	
7	月	×	×	休所日	水	×	×	土			月	×	×	日	×	×	休所日	
8	火				木			日	▲	▲	P		火					
9	水				金			月	×	×	休所日		水					
10	木				土			火				木		日	▲	▲		
11	金				日	▲	P	水				金	▲	▲				
12	土				月	×	×	木				土		月	▲	▲	朝霧高原サマーキャンプ	
13	日	▲	▲	P	火			金			日		火	▲	▲		キャンプカウンセラー養成講習会②	
14	月	×	×	休所日	水			土			月	×	×	水	▲	▲	キャンプカウンセラー養成講習会③	
15	火	×	×	休所日	木			日	▲	▲	P		火					
16	水				金			月	×	×	休所日		水					
17	木	▲	▲		土			火				木		日	▲	▲	P	
18	金	×	×		日	▲	▲	水				金		月				
19	土	×	×		月	×	×	木				土		火				
20	日	×	×		火			金			日		火					
21	月	×	×	休所日	水			土			月	▲	▲	木				
22	火				木			日	▲	▲	P		火	×	×	休所日		
23	水				金			月	×	×	休所日		水					
24	木				土			火				木		日	▲	P		
25	金	▲	▲		日	▲	P	水				金		月				
26	土	×	×	ちょっといい春感じませんか	月	×	×	木				土		火				
27	日	×	×	せんか	火			金			日		火	▲	▲			
28	月	×	×	休所日	水			土			月	×	×	水	×	×	施設整備日	
29	火	×	×	休所日	木			日	▲	▲		火		金	×	×		
30	水				金	▲	▲	月	×	×	休所日		水					
31					土	×	×	富士山麓ロゲイニング				日	▲	▲				
開所日			24			27					27				30		26	
休所日			6			4					4				1		4	
		10月		11月		12月		1月		2月		3月						
日	曜	本	キ	主催事業等	曜	本	キ	主催事業等	曜	本	キ	主催事業等	曜	本	キ	主催事業等		
1	水				土			PS	月	×	×	休所日	木	×	×	休所日		
2	木				日	▲	▲	PS	火				金	×	×	休所日		
3	金	▲	▲		月	×	×	スケートフェスティバル④	水				土	×	×	休所日		
4	土	×	×	ステキな秋をあなたに	火	×	×	休所日	木				日	×	×	休所日		
5	日	×	×		水				金				月	×	×	休所日		
6	月	×	×	休所日	木				土				火					
7	火				金	▲	▲	スケートキャンプ①	日	▲	▲	PS	水					
8	水				土	×	×		月	×	×	休所日	木					
9	木				日	×	×	朝霧カーニバル	火				金	▲	▲	スケートキャンプ③		
10	金				月			休所日	水				土					
11	土	▲	▲	キャンプカウンセラー養成講習会④	火				日			PS	月					
12	日	▲	▲		水				金	▲	▲	PS	火					
13	月	▲	▲	P	木			スケートキャンプ②	土	▲	▲	PS	月	×	×	休所日		
14	火	×	×	休所日	金	▲	▲	地域懇談会	日	▲	▲	PS	火					
15	水				土				月	×	×	休所日	木					
16	木				日	▲	▲	PS	火				金	▲	▲	スケートキャンプ⑤		
17	金	▲	▲		月	×	×	休所日	水				土	▲	▲	朝霧高原ホッとキャンプ②		
18	土	×	×		火				日	▲	▲	S	月	×	×	休所日		
19	日	×	×	朝霧JAM	水				金				火					
20	月	×	×		木				土				月	×	×	休所日		
21	火				金				日	▲	▲	PS	水					
22	水				土				月	×	×	休所日	木					
23	木				日				火				金	▲	▲	PS		
24	金				月	▲	▲	PS	水				土	×	×	休所日		
25	土				火	×	×	休所日	日	▲	▲	PS	月	×	×	休所日		
26	日	▲	▲	P	水				金				火					
27	月	×	×	休所日	木				土				月	×	×	休所日		
28	火				金	▲	▲	PS	日	▲	▲	PS	水					
29	水				土	×	×	オリエンテーリングin	月	×	×	休所日	木					
30	木				日	×	×	朝霧	火	×	×	休所日	金					
31	金				月	×	×	休所日	水	×	×	休所日	土					
開所日			28			26					24			23		24		26
休所日			3			4					7			8		4		5
												年間開所日	310	年間休所日	55			

## 8 施設の概要

(1) 宿泊定員 宿泊施設 200人 (本館棟 宿泊室)  
キャンプ場 400人

(2) 敷地面積 県有地 342.88 m<sup>2</sup>  
借地 215.495.46 m<sup>2</sup> (富士宮市上井出財産区有)  
合計 215.838.34 m<sup>2</sup>

(3) 建物面積 建築面積 5,284.31 m<sup>2</sup> (延面積 9,163.12 m<sup>2</sup>)

### (4) 主な施設

#### ① 本館棟

1F	オリエンテーション室	収容人員 50人
	食堂	収容人員 200人
	その他	事務室、所長室、会議室、エントランス、 厨房、機械室等供用設備室
2F	研修室	収容人員 100人
	視聴覚室	収容人員 150人
	宿泊室(和室)	収容人員 20人(2室)
	その他共用	浴室(男女各20~30人)、ランドリー
3F	宿泊室	収容人員 92人(16室) (車椅子対応:2人1室含む)
	指導者室	収容人員 4人(2室)
4F	宿泊室	収容人員 84人(14室)

#### ② 体育館棟

1F	アイススケートリンク	収容人員 75人 ※リンク面積:30m×20m=600 m <sup>2</sup>
2F	体育館	バスケット、バレー、バドミントン、卓球
	プラネタリウム室	収容人員 100人 ※ドームスクリーン:直径11m
	ネイチャールーム	収容人員 50人(工作台、工作用具)

#### ③ キャンプ場

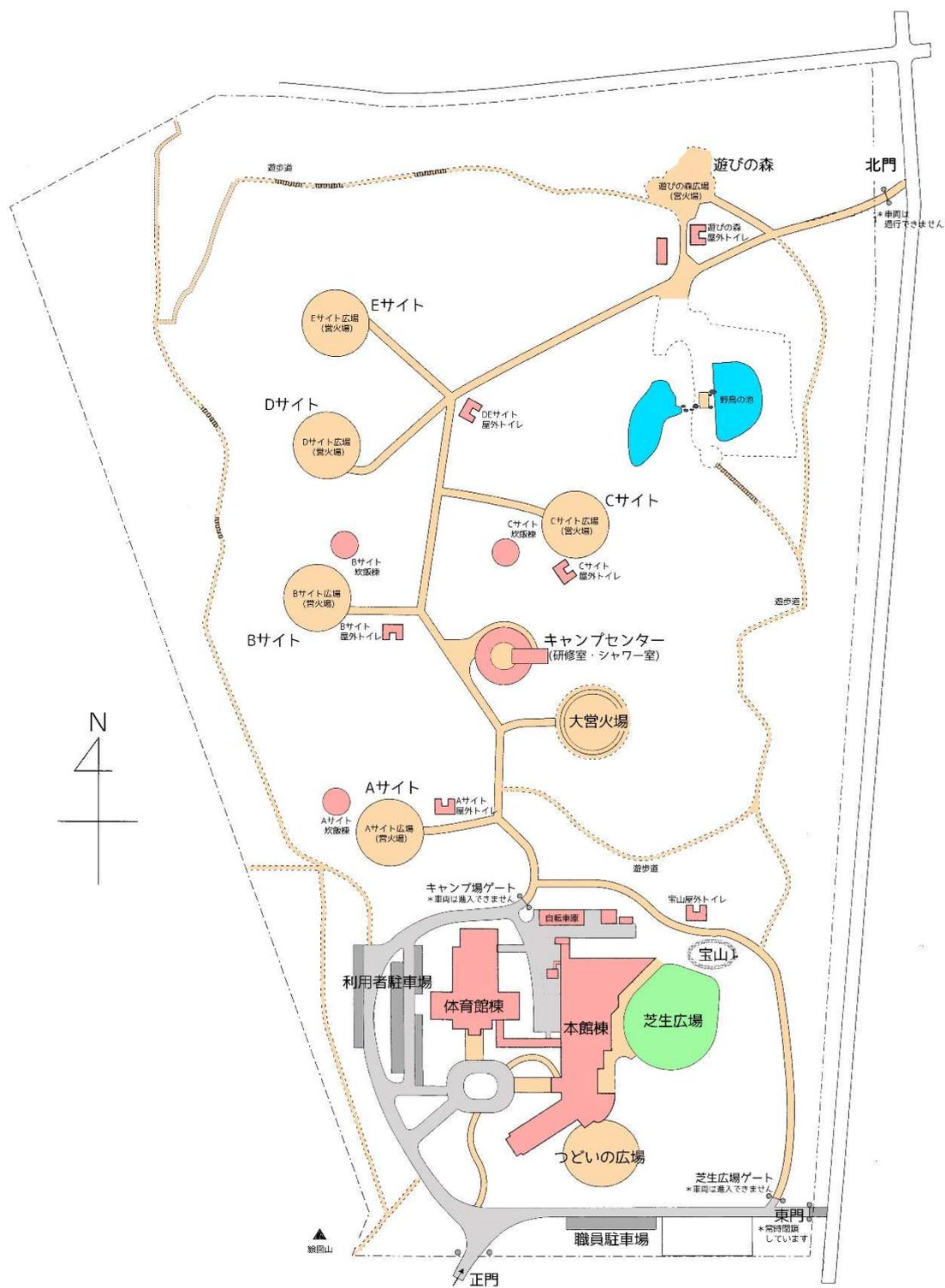
キャンプサイト	A~Cサイト ※常設テント	収容人員 300人(5人×20張×3サイト) 炊飯棟(炉、調理台、洗い場)、便所
	D、Eサイト ※上級者向け	収容人員 100人(50人×2サイト) 洗い場、便所 ※テントは利用者設営
大営火場		収容人員 400人
キャンプセンター		研修室(100人)、シャワー(男女各23ヶ所) ランドリー、管理室、用具等倉庫

#### ④ その他

自転車置き場(倉庫)	マウンテンバイク 150台
駐車場	乗用車用 68台

## 9 施設の配置図

### (1) センター全体図



(2) 本館棟平面図

1 階



3 階

本館棟



4 階

本館棟



2 階



## 10 施設の利用と活動内容

### (1) 利用できる方

当センターの教育目標に沿った活動計画を有し、かつ所長が認めた方。

### (2) 代表的な利用例

- |                     |                     |
|---------------------|---------------------|
| ①幼稚園・保育園            | 宿泊体験、幼児キャンプ         |
| ②小・中学校              | 自然体験学習、交流教室         |
| ③少年団体(子供会、ボーイスカウト等) | キャンプ、スポーツ少年団合宿      |
| ④高校                 | 集団宿泊研修会             |
| ⑤大学                 | 新入生オリエンテーション、サークル合宿 |
| ⑥青少年指導者団体           | 野外活動体験、長期キャンプ       |
| ⑦成人団体(PTA・企業・病院等)   | 新人研修、指導者研修          |
| ⑧ファミリー・小グループ        | キャンプ、自然体験活動         |

### (3) 利用申込方法

#### ①団体利用

ア 来所又は電話で申し込む (前年度7月から利用1ヶ月前まで)

イ 「活動計画書」等の提出 (利用1ヶ月前まで)

ウ 事前打ち合わせ (利用2週間前まで)

#### ②ファミリー・小グループ利用

利用申込及び「活動計画書」等の提出 (利用1ヶ月前から10日前まで)

### (4) 利用できない日

#### ①休所日

ア 月曜日 (ただし、月曜日が祝祭日のときは火曜日)

イ 年末・年始

#### ②所内整理日

#### ③主催事業の開催日 (ただし、全館利用の主催事業のとき)

### (5) 活動一覧

野 外 の 活 動	・ キャンプ	・ フォトオリエンテーリング	・ 史跡めぐり
	・ 野外炊飯	・ フォトロゲイニング	・ ニュースポーツ
	・ キャンプファイアー	・ 登山	・ フライングディスクゴルフ
	・ ハイキング	・ イニシアティブゲーム	・ グランドゴルフ
	・ ウォークラリー	・ 自然体験プログラム	・ ターゲットバードゴルフ
	・ フォトハイキング	・ 天体観察	・ モルック
	・ サイクリング (150台)	・ 地域研究	・ バッゴ
	・ 朝霧探検隊	・ 植物観察	・ ペタンク
	・ オリエンテーリング	・ 酪農体験	・ その他各種野外活動
	・ ラビリンスオリエンテーリング	・ バードウォッチング	

屋 内 の 活 動	・クラフト	マイスプーン&マイ	・DVD・ビデオ・CD鑑賞
	ウッドクラフト	フォークづくり	・その他各種研修
	ウッドリングクラフト	・プラネタリウム	・スポーツ
	バードコール	・フィギュアスケート	バスケットボール
	星座早見盤うちわ	・キャンドルファイアー	バドミントン
	富士山キャンドル	・イニシアティブゲーム	バレーボール
	キューブキャンドル	・レクリエーションゲーム	卓球
	フローティングキャ ンドル	・講義・討議	ニュースポーツ
	七宝焼		

### (6) 基本的な生活時間

時間	本館棟・体育館棟	キャンプ場
6:00	出入口解錠	
6:30	起床	
7:00	ふれあいタイム	
7:30~9:00	朝食(食堂)	
9:00~	午前 研修時間	研修時間(キャンプセンター解錠)
11:30~13:00	昼食(食堂)	
13:00~	午後 研修時間	
17:00	ふれあいタイム	
17:00~22:00	入浴	
17:30~19:00	夕食(食堂)	
18:30~21:00	夜間 研修時間	
20:30~22:00	懇親会等(食堂(飲酒可))	懇親会等(炊飯棟(飲酒可))
22:00	出入口施錠(以降は緊急事以外の外出は不可)	キャンプセンター施錠
22:30	消灯(エントランスホール、ロビー、廊下は一斉消灯)	就寝



キャンプ場Cサイト広場



本館棟と芝生広場

## 11 令和6年度利用状況

### (1) 対象別利用状況

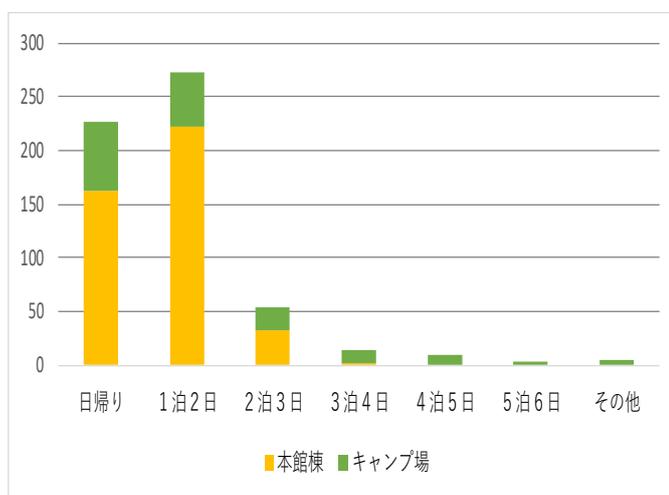
区分	本館棟					キャンプ場				
	団体数	男	女	計	%	団体数	男	女	計	%
勤労青年	2	98	153	251	1%	0	0	0	0	0%
大学等	1	264	86	350	1%	18	762	1,208	1,970	14%
高校等	11	494	425	919	2.1%	1	32	6	38	0.3%
中学校	18	1,990	1,994	3,984	9.1%	5	525	567	1,092	8.0%
小学校	126	9,837	9,251	19,088	43.4%	15	1,540	1,431	2,971	21.7%
幼稚園	6	391	579	970	2.2%	1	39	25	64	0.5%
少年団体	130	4,063	3,595	7,658	17.4%	18	776	995	1,771	13.0%
青少年指導者	15	329	481	810	1.8%	26	1,214	1,117	2,331	17.1%
成人団体	16	1,309	910	2,219	5.0%	4	285	242	527	3.9%
主催・その他	94	3,415	4,335	7,750	17.6%	76	1,334	1,572	2,906	21.3%
ファミリー・小グループ	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0.0%
合計	419	22,190	21,809	43,999	100.0%	164	6,507	7,163	13,670	100.0%

### (2) 地域別利用状況

地域	地区	本館棟			キャンプ場		
		団体数	延べ人数	%	団体数	延べ人数	%
東 部	富士宮	182	12,637	28.7%	85	3,760	27.5%
	富 士	30	2,379	5.4%	6	964	7.1%
	沼 津	23	2,108	4.8%	0	0	0.0%
	その他	13	1,314	3.0%	4	248	1.8%
中 部	静 岡	94	13,620	31.0%	30	3,728	27.3%
	その他	43	6,831	15.5%	4	287	2.1%
西 部		7	1,915	4.4%	9	1,451	10.6%
県内合計		392	40,804	92.7%	138	10,438	76.4%
県 外	東 京	8	1,051	2.4%	19	2,306	16.9%
	神奈川	8	1,079	2.5%	1	157	1.1%
	山 梨	7	758	1.7%	3	486	3.6%
	その他	4	307	0.7%	3	283	2.1%
県外合計		27	3,195	7.3%	26	3,232	23.6%
合 計		419	43,999	100.0%	164	13,670	100.0%

### (3) 泊数別利用状況

利用日数	本館棟		キャンプ場	
	団体数	延人数	団体数	延人数
日帰り	163	8,071	64	1,787
1泊2日	222	28,099	51	3,770
2泊3日	32	7,098	22	2,697
3泊4日	2	731	12	1,994
4泊5日	0	0	9	1,628
5泊6日	0	0	3	386
その他	0	0	4	1,408
合計	419	43,999	165	13,670

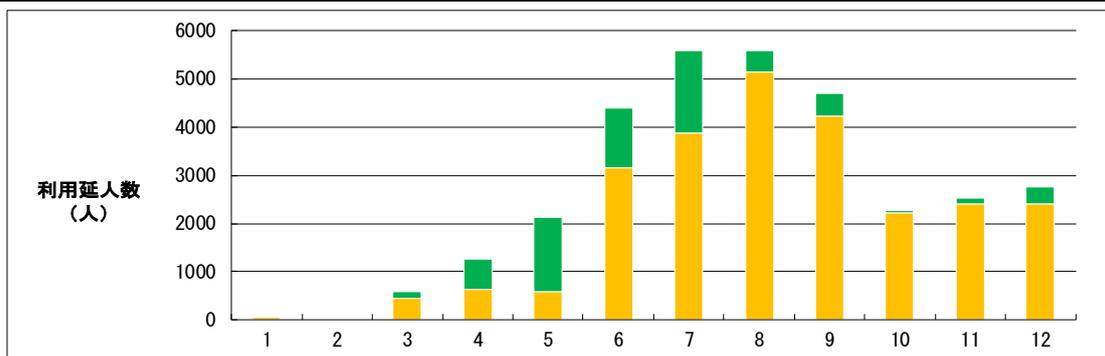


(4) 年度別・月別利用人数

①施設全体													
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平成27年度	2,689	8,363	6,790	11,772	9,439	10,002	6,333	5,896	3,272	2,751	2,721	5,121	75,149
平成28年度	2,915	6,756	8,337	10,936	10,278	8,066	5,803	5,213	3,420	2,614	2,727	6,270	73,335
平成29年度	2,883	5,857	8,655	10,684	9,396	9,853	6,182	6,161	3,062	2,894	2,358	5,660	73,645
平成30年度	2,566	5,359	8,386	12,021	9,157	9,099	6,886	5,912	3,383	3,037	2,312	5,890	74,008
令和元年度	2,581	3,040	3,375	11,780	10,769	8,935	5,579	11,197	4,377	2,781	2,142	1,654	68,210
令和2年度	49	0	600	1,276	2,119	4,391	5,580	5,594	4,698	2,278	2,518	2,765	31,868
令和3年度	942	3,426	4,262	6,437	1,503	0	3,833	5,401	4,941	1,875	1,722	3,694	38,036
令和4年度	1,127	5,238	5,305	6,631	4,573	6,949	5,660	5,527	4,034	2,075	2,732	4,156	54,007
令和5年度	2,578	5,387	5,795	7,295	5,851	7,657	5,465	5,401	3,814	2,033	2,247	4,170	57,693
令和6年度	2,371	5,730	4,869	7,281	6,616	7,997	5,470	5,302	3,689	2,112	2,316	3,916	57,669
前年度比	-207	343	-926	-14	765	340	5	-99	-125	79	69	-254	-24

②本館棟													
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平成27年度	2,636	5,007	4,183	7,109	4,506	5,754	5,190	5,657	2,793	2,583	2,396	4,598	52,412
平成28年度	2,744	4,581	5,639	6,794	5,636	4,714	4,982	4,984	3,006	2,450	2,475	5,755	53,760
平成29年度	2,787	3,946	6,128	6,567	4,982	5,313	5,179	5,893	2,699	2,722	2,077	5,121	53,414
平成30年度	2,458	3,951	6,047	6,865	5,181	4,785	5,182	5,659	2,952	2,724	2,085	5,147	53,036
令和元年度	2,456	2,321	2,754	6,911	5,341	5,508	4,536	9,473	3,942	2,591	2,011	1,406	49,250
令和2年度	49	0	446	628	581	3,151	3,883	5,138	4,238	2,214	2,416	2,404	25,148
令和3年度	768	2,515	3,586	4,038	728	0	3,022	5,031	4,500	1,724	1,581	3,251	30,744
令和4年度	931	3,473	4,497	4,232	1,391	4,830	4,695	5,125	3,585	1,835	2,465	3,450	40,509
令和5年度	2,488	4,286	5,059	4,801	2,735	5,153	4,284	5,026	3,273	1,898	2,150	3,754	44,907
令和6年度	2,289	4,270	4,425	4,442	2,932	5,196	4,635	5,010	3,134	2,025	2,079	3,562	43,999
前年度比	-199	-16	-634	-359	197	43	351	-16	-139	127	-71	-192	-908

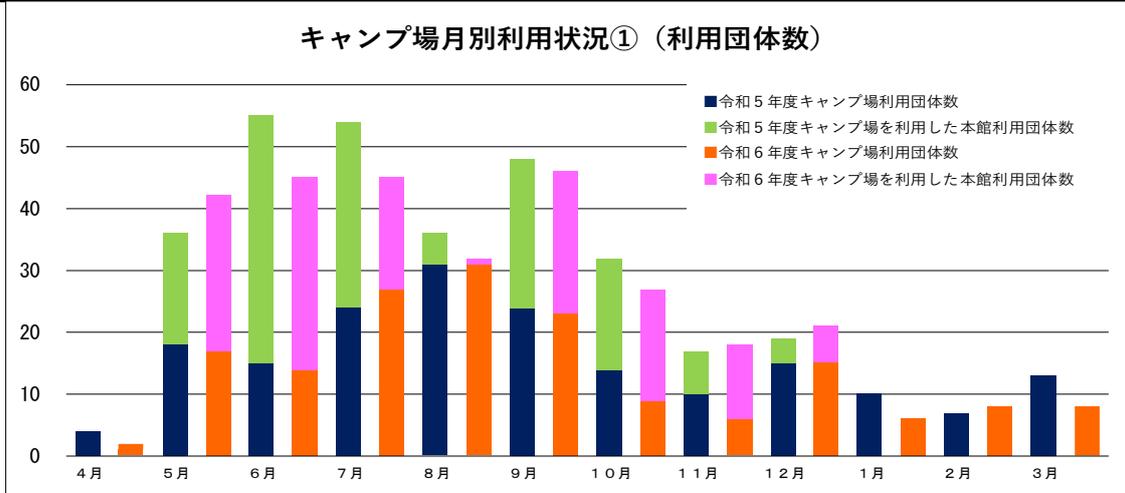
③キャンプ場													
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平成27年度	53	3,356	2,607	4,663	4,933	4,248	1,143	239	479	168	325	523	22,737
平成28年度	171	2,175	2,698	4,142	4,642	3,352	821	229	414	164	252	515	19,575
平成29年度	96	1,911	2,527	4,117	4,414	4,540	1,003	268	363	172	281	539	20,231
平成30年度	108	1,408	2,339	5,156	3,976	4,314	1,704	253	431	313	227	743	20,972
令和元年度	125	719	621	4,869	5,428	3,427	1,043	1,724	435	190	131	248	18,960
令和2年度	0	0	154	648	1,538	1,240	1,697	456	460	64	102	361	6,720
令和3年度	174	911	676	2,399	775	0	811	370	441	151	141	443	7,292
令和4年度	196	1,765	808	2,399	3,182	2,119	965	402	449	240	267	706	13,498
令和5年度	90	1,101	736	2,494	3,116	2,504	1,181	375	541	135	97	416	12,786
令和6年度	82	1,460	444	2,839	3,684	2,801	835	292	555	87	237	354	13,670
前年度比	-8	359	-292	345	568	297	-346	-83	14	-48	140	-62	884



(5) 本館棟利用団体による利用を含むキャンプ場月別利用状況

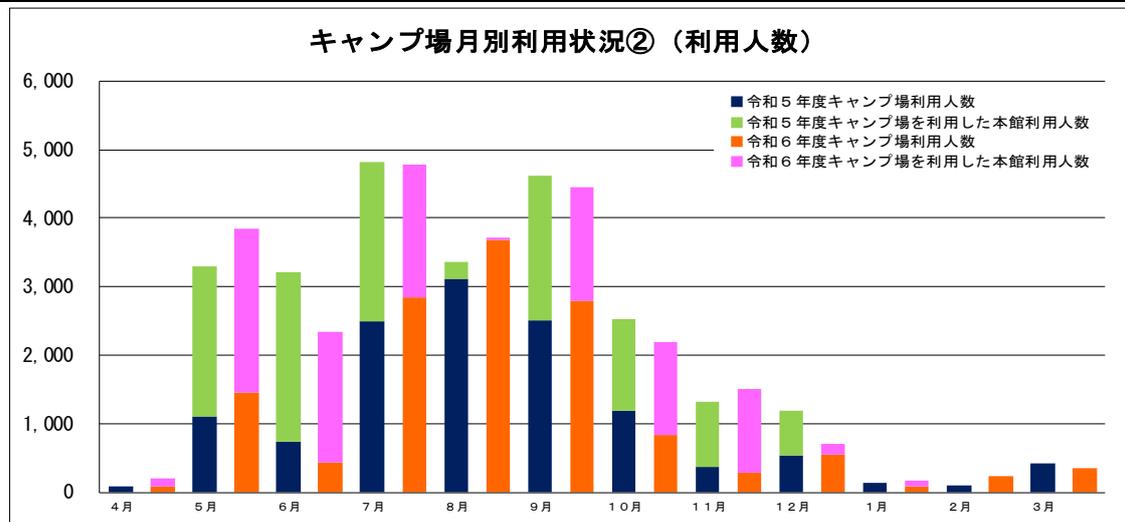
① キャンプ場利用団体数

令和5年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
キャンプ場団体数	4	18	15	24	31	24	14	10	15	10	7	13	185
キャンプ場を利用した本館利用団体数	0	18	40	30	5	24	18	7	4	0	0	0	146
合計	4	36	55	54	36	48	32	17	19	10	7	13	331
令和6年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
キャンプ場団体数	1	17	14	27	31	23	9	6	15	5	8	8	164
キャンプ場を利用した本館利用団体数	1	25	31	18	1	23	18	12	6	1	0	0	136
合計	2	42	45	45	32	46	27	18	21	6	8	8	300

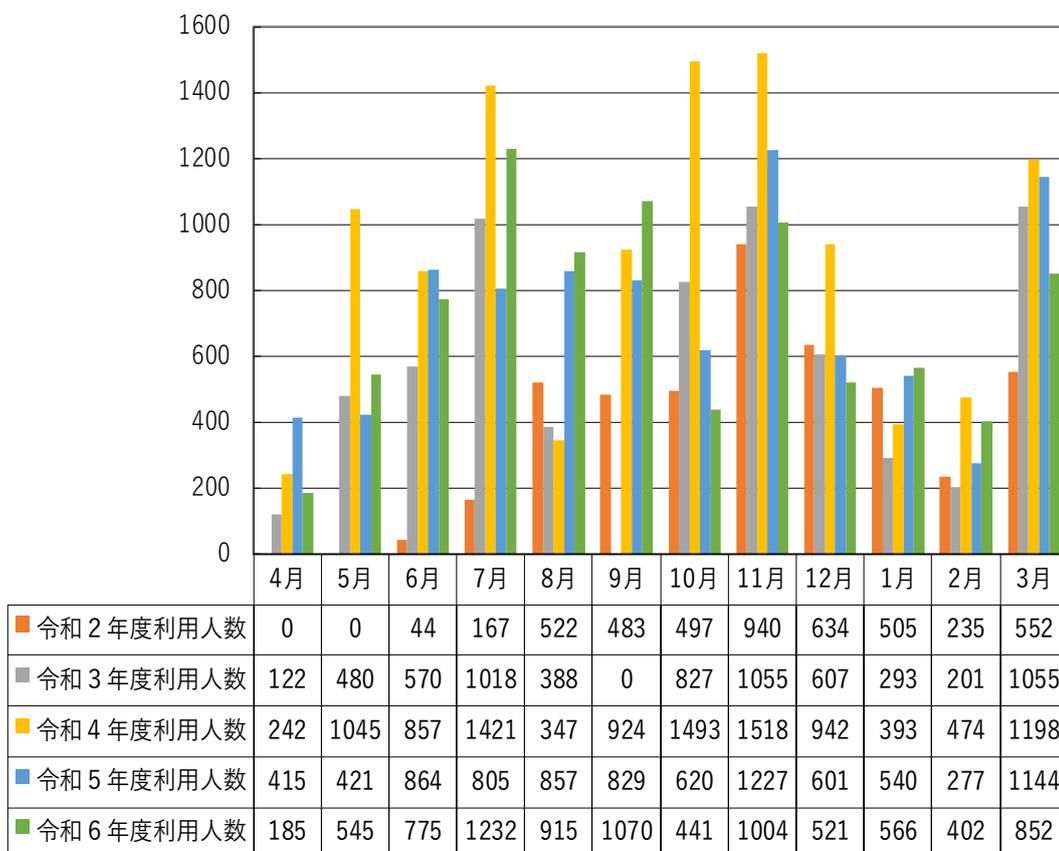


② キャンプ場利用人数

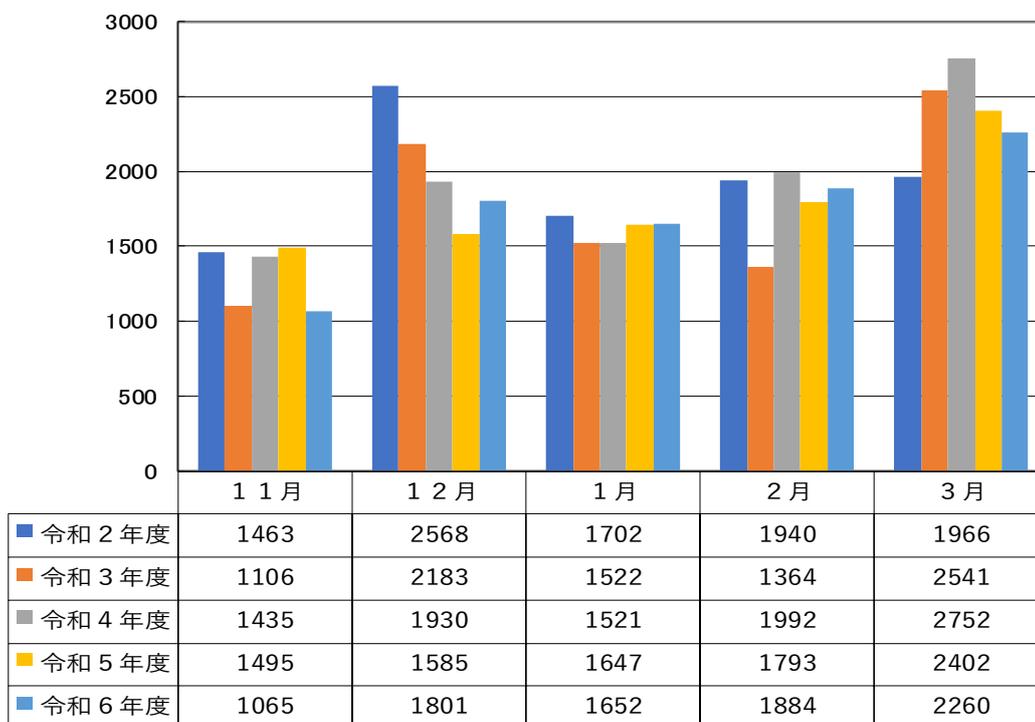
令和5年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
キャンプ場利用人数	90	1,101	736	2,496	3,116	2,504	1,181	375	541	135	97	416	12,788
キャンプ場を利用した本館利用人数	0	2,187	2,475	2,329	246	2,106	1,349	947	649	0	0	0	12,288
合計	90	3,288	3,211	4,825	3,362	4,610	2,530	1,322	1,190	135	97	416	25,076
令和6年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
キャンプ場利用人数	82	1,460	444	2,839	3,684	2,801	835	292	555	87	237	354	13,670
キャンプ場を利用した本館利用人数	122	2,392	1,906	1,951	35	1,642	1,355	1,217	150	75	0	0	10,845
合計	204	3,852	2,350	4,790	3,719	4,443	2,190	1,509	705	162	237	354	24,515



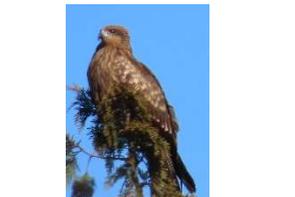
## (6) プラネタリウム利用状況



## (7) スケートリンク利用状況



## 12 朝霧野外活動センターで一年中見られる野鳥

ウグイス		シジュウカラ	
コゲラ		アオジ	
アカゲラ		ヤマガラ	
ヒガラ		ホオジロ	
メジロ		トラツグミ	
エナガ		イカル	
キジ		オオタカ	
トビ		ノスリ	

# 走れば山が美しくなる!

Facebook コミュニティへのお誘い



「走れば山が美しくなる!」は、静岡県立朝霧野外活動センターが推進する、自然体験活動をしながらか自然をきれいにする活動の総称です。

富士山が世界文化遺産に登録され、富士山周辺地域では環境保全への取り組みへの注目度が今まで以上に高まっています。

そこで、この先も富士山周辺はもちろん、日本中の豊かな自然とトレイルをずっと楽しむことができるよう、ハイキングや登山、トレイルランニングなど様々な自然体験活動を楽しむみなさんが、活動中にみつけたゴミを拾い集める「ナマの姿」を紹介できたらと思い、このコミュニティを立ちあげました。

このサイトへは、誰でも好きに投稿することができます。ゴミを拾った際には、その写真と拾った場所をアップしてください。

一緒に活動する仲間のみなさんにも紹介していただけると幸いです。

全国の皆さんの活動の様子を、ぜひご覧ください。

↓↓↓ Facebookサイトはこちらから ↓↓↓

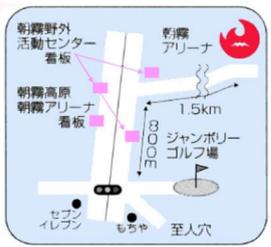
<https://www.facebook.com/pages/走れば山が美しくなる/1504177479797250>  
トップページの「いいね」のクリックもあわせてお願いします。



「走れば山が美しくなる!」は、次の企業から協賛を頂いています（敬称略）



# 朝霧野外活動センターへの案内図



## 交通案内

1. 自家用車の場合
  - \* 新東名高速道路新富士ICから西富士道路を富士宮方面に進み、国道139号線を経由 約26Km、40分
  - \* 東名高速道を富士ICから西富士道路を富士宮方面に進み、国道139号線を経由 約28Km、40分
2. タクシーの場合
  - \* 富士宮駅から約12Km、30分
  - \* 白糸の滝から約10Km、15分

